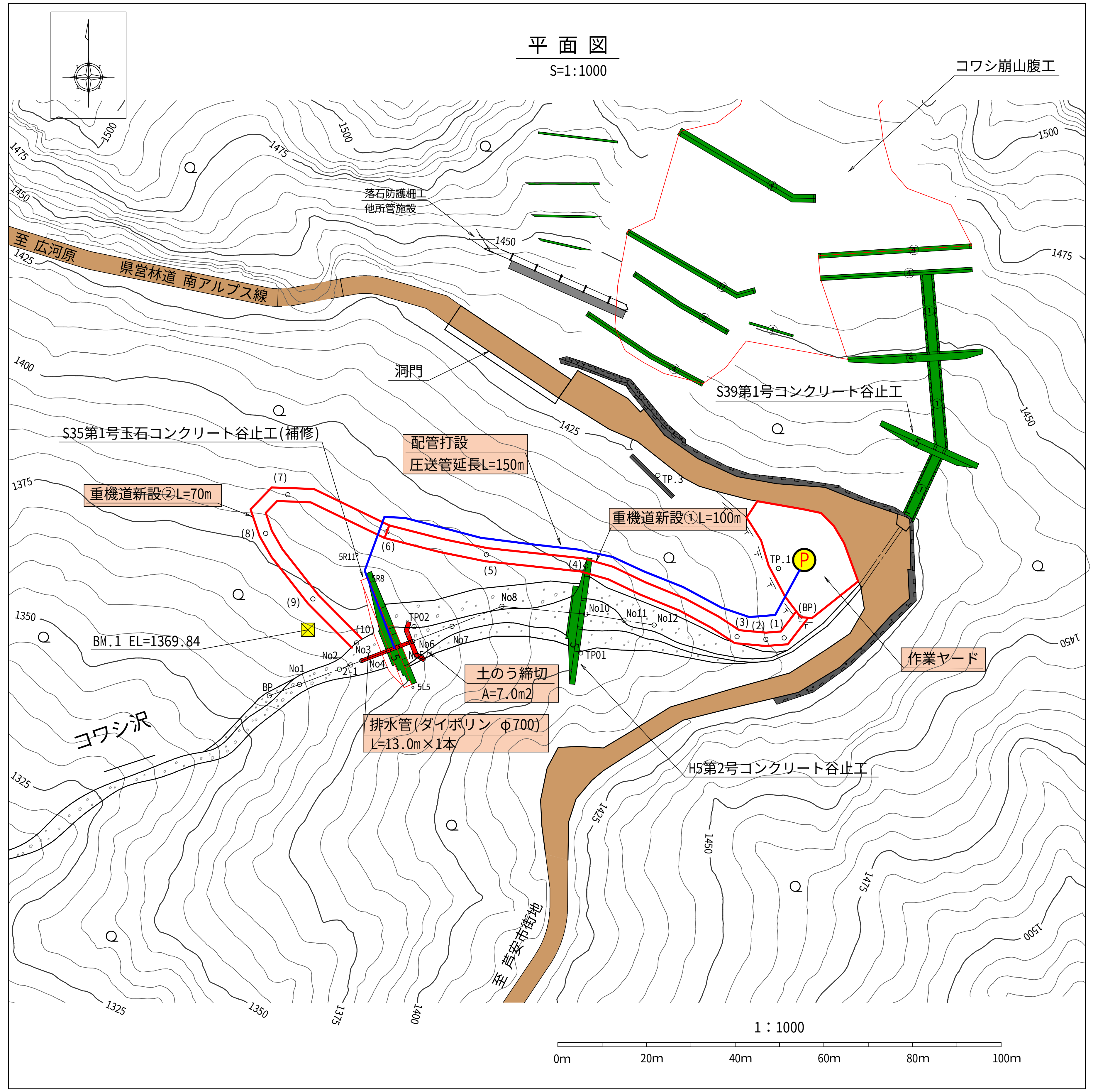
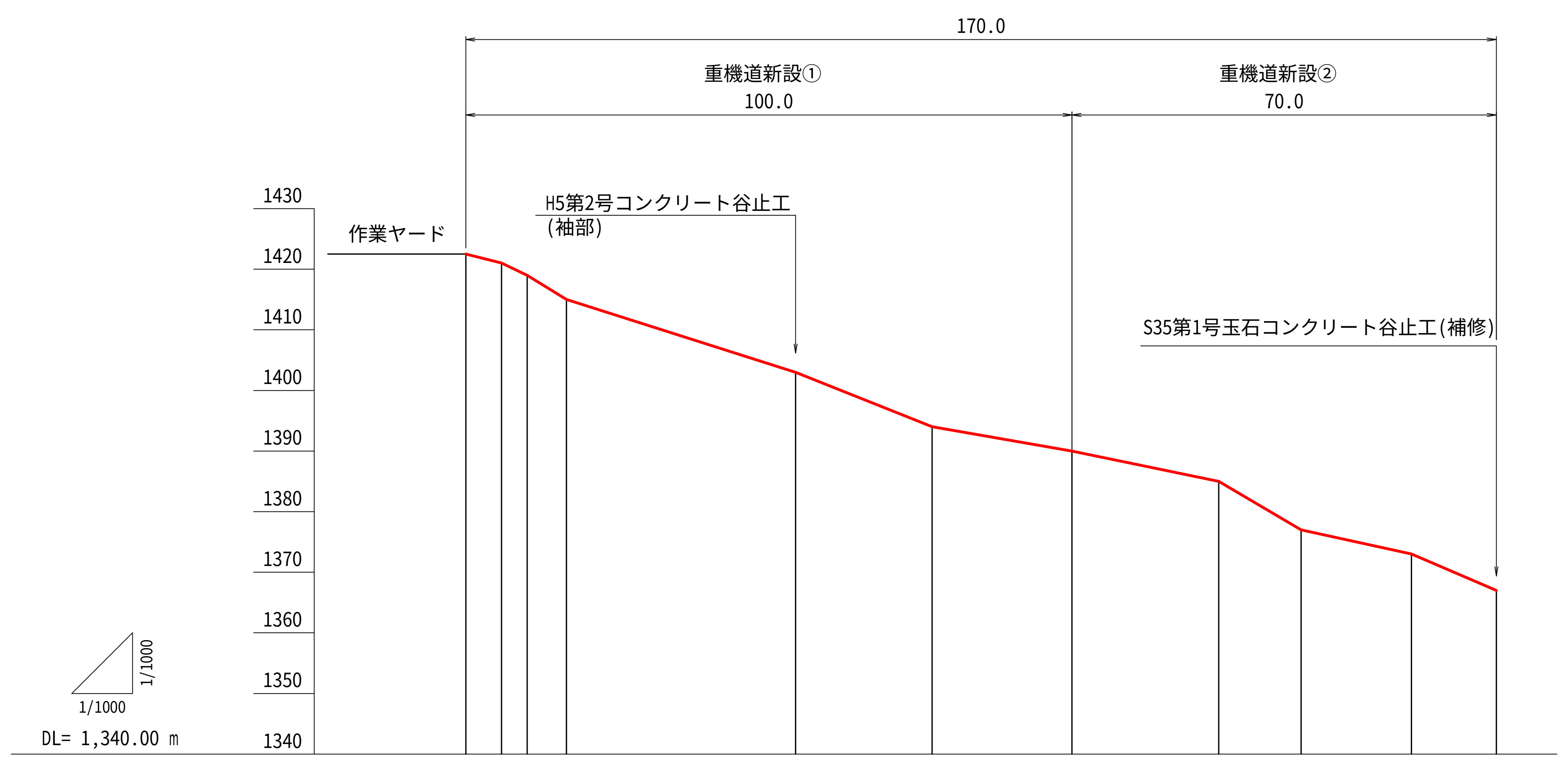
平面図

S=1:1000


コワシ崩山腹工
落石防護柵工
他所管施設
至 広河原
県営林道 南アルプス線
洞門
S39第1号コンクリート谷止工
S35第1号玉石コンクリート谷止工(補修)
配管打設
圧送管延長L=150m
重機道新設②L=70m
重機道新設①L=100m
TP.3
TP.1
P
(BP)
(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)
(8)
(9)
(10)
5R11
5R8
5L5
TP02
TP01
No1
No2
No3
No4
No5
No6
No7
No8
No10
No11
No12
2-1
BP
BM.1 EL=1369.84
土のう締切
A=7.0m2
排水管(ダイポリン φ700)
L=13.0m×1本
作業ヤード
H5第2号コンクリート谷止工
コワシ沢
至 芦安市街地
1500
1475
1450
1425
1400
1375
1350
1325
1 : 1000
0m
20m
40m
60m
80m
100m

重機道新設 概略縦断面図

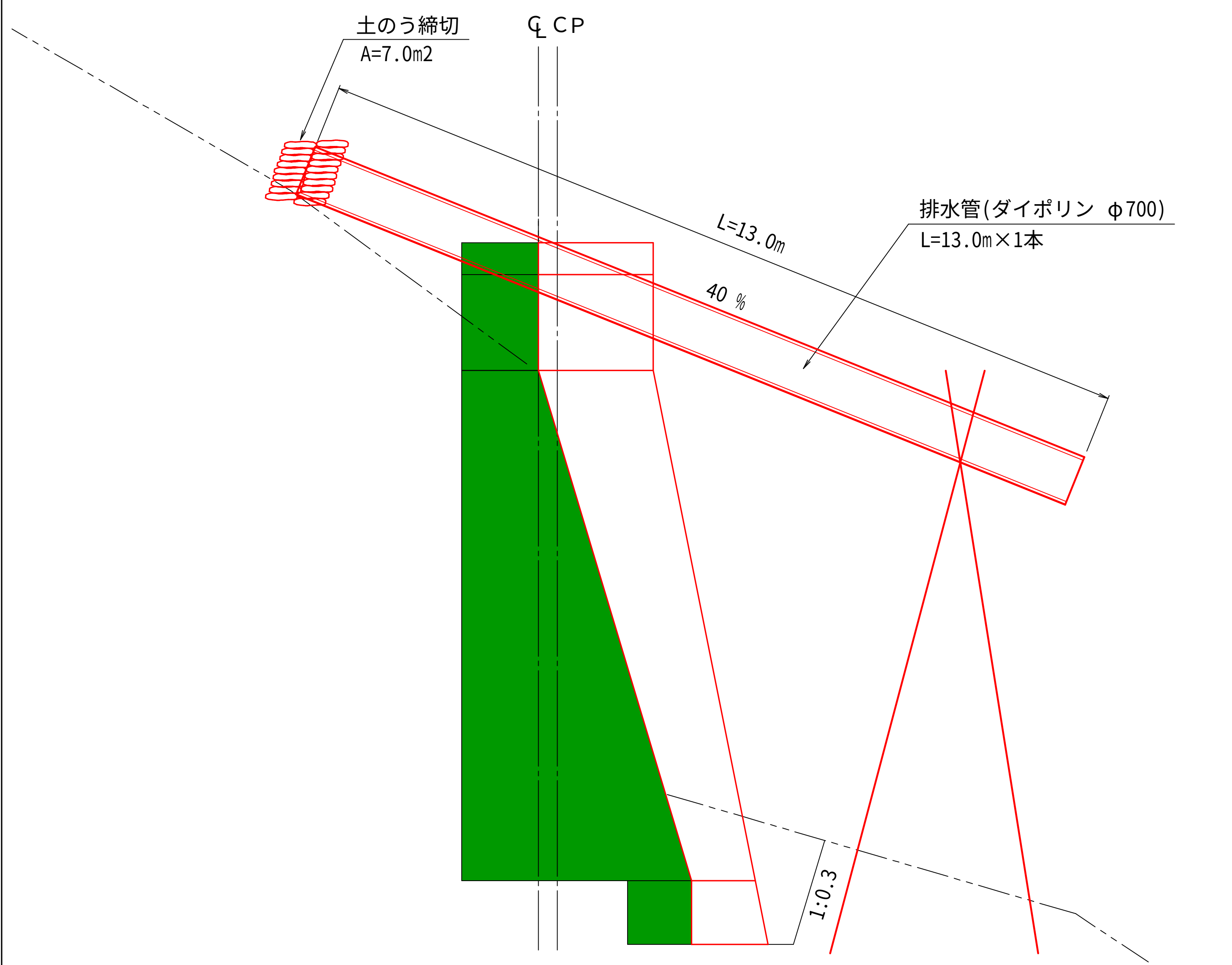
縮尺 V=1:1000
H=1:1000



		(BP)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
概算勾配	%	45.2 (24.3°)			34.8 (19.2°)		19.0 (10.8°)		58.8 (30.5°)	22.0 (12.4°)	42.9 (23.2°)	
地盤高	m	1422.50	1421.00	1419.00	1415.00	1403.00	1394.00	1390.00	1385.00	1377.00	1373.00	1,367.00
垂直距離	m	0.00	-1.50	-2.00	-4.00	-12.00	-9.00	-4.00	-5.00	-8.00	-4.00	-6.00
逓加水平距離	m	0.0	5.9	10.1	16.6	54.4	76.9	100.0	124.2	137.8	156.0	170.0
水平距離	m	0.0	5.9	4.2	6.5	37.8	22.5	23.1	24.2	13.6	18.2	14.0
測点	No	(BP)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)

S35第1号玉石谷止工(補修)廻排水標準図

S=1:100


土のう締切
A=7.0m2
℄ CP
L=13.0m
40 %
排水管(ダイポリン φ700)
L=13.0m×1本
1:0.3

1.運搬工

渓間工を施工するにあたり、平面図に示すとおり県営林道南アルプス線を利用して大型車両により資材等を運搬するとともに、県営林道南アルプス線沿いの盛土スペースに作業ヤード設置する計画とする。

また、ここからダムサイトまでは、コワシ沢沿いの右岸側に重機道①（L=100m）と重機道②（L=70m）を開設する計画とした。

◎重機道新設：①延長100m、②延長70m
切土(礫質土)：延長100m×断面積1.1m2＋延長70m×断面積4.8m2＝446m3
盛土(礫質土)：延長100m×断面積0.5m2＝ 50m3

2.コンクリート工

S35第1号玉石谷止工(補修)のコンクリートの打設は、県営林道南アルプス線の作業ヤードにポンプ車を配置し、重機道沿いにダムサイトまで圧送管を150m設置して行う計画とした。

◎配管打設：圧送管設置延長 150m

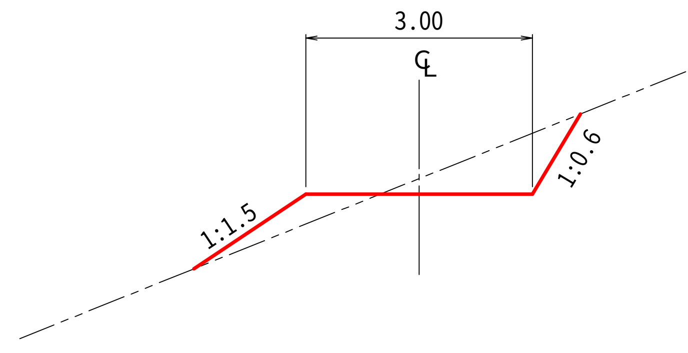
3.廻排水及び水替日数

S35第1号玉石谷止工(補修)を施工する際の廻排水は、表流水はダイポリンシングルプレスト管と土のう締切により廻排水し、床掘内の湧水は工事用水中ポンプにより排水する計画とした。また、水替日数は以下のとおりである。

◎廻排水 集水面積 A=27.5ha
・ダイポリンシングルプレスト管 φ700 L=13.0m
・土のう締切 A=7.0m2
(高さ0.7m×延長10.0m、集水面積50ha以下)

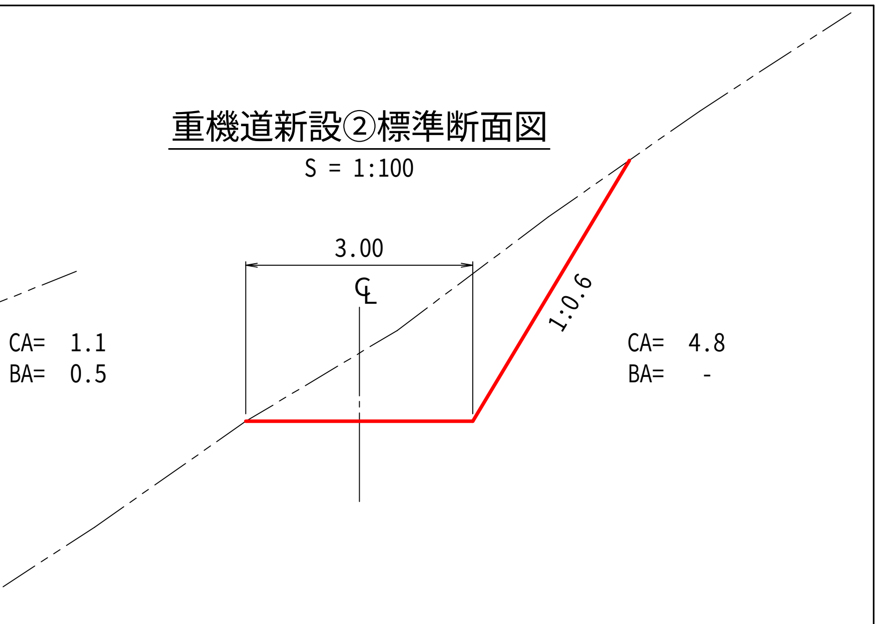
重機道新設①標準断面図

S = 1:100


3.00
℄
1:1.5
1:0.6
CA= 1.1
BA= 0.5

重機道新設②標準断面図

S = 1:100


3.00
℄
1:0.6
CA= 4.8
BA= -

(野呂川地区 コワシ沢)

年 度	令和 8 年度		
図面名	仮施設計画図		
施行地	山梨県南アルプス市芦安芦倉 山梨県有林地内		
工事名	野呂川地区(コワシ崩) 直轄治山工事		
図面番号		縮尺	図 示
設計者		製図者	
関東森林管理局	山梨森林管理事務所	No.	